



会 社 名 アライドアーキテクツ株式会社
代表者名 代表取締役会長 田中 裕志
(コード番号：6081 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 財務経理部長 水野 智博
(TEL 03-6408-2791)

(訂正)「アライドアーキテクツが Web3 技術を活用した事業加速に向け、
専門家4名を顧問に招聘」の一部訂正について

2026 年 1 月 21 日に公表いたしました「アライドアーキテクツが Web3 技術を活用した事業加速に向け、専門家 4 名を顧問に招聘」の一部に誤りがありました。ここに謹んで訂正させていただきます。

記

1. 訂正の理由

該当資料において、記載の氏名の読み方に誤りがあったため。

2. 訂正箇所

1 ページ目：「2. 就任した顧問の紹介」

3. 訂正内容

(訂正前)

吉田 直人（よしだ なおと）氏

(訂正後)

吉田 直人（よしだ なおひと）氏

以上



各位

(訂正) アライドアーキテクツが Web3 技術を活用した事業加速に向け、専門家 4 名を顧問に招聘

当社は、ミッションである「世界中の人と企業の創造がめぐる社会」の実現に向け、既存のマーケティング AX 事業の成長・Web3 要素統合と、クリプト領域イネーブラー事業から自社でのデジタル資産保有・運用 (DeFi/ステーキング等) や将来的な企業・富裕層向けソリューション提供事業までを包含する次世代 DAT (デジタル・アセット・トレジャリー) 構想の推進を加速させるため、各分野の専門家を顧問として招聘いたしました。

当社は、マーケティングと金融の両領域において Web3 技術を積極的に活用することで、「創造がめぐる社会」の実現に向けた事業基盤を構築し、中長期的な企業価値向上を目指してまいります。今回、マーケティング AX 事業における事業成長の加速と Web3 統合の推進、および次世代 DAT 構想の実現に向けた専門体制を構築するため、マーケティング、Web3 事業戦略、会計・財務、法務の各分野における専門家 4 名を顧問として迎え入れることといたしました。

EC 戦略、デジタルマーケティング、D2C 事業に精通し、マーケティングに関する実践的知見を有する。
マーケティング AX 事業の成長加速および Web3 統合の立案・実務展開において、指導・助言を担う。

吉田 直人（よしだ なおひと）氏
専門領域：Web3 事業戦略・暗号資産ビジネス

株式会社イオレ 取締役会長
Digital Entertainment Asset Pte. Ltd. CEO
2001年にイオレ株式会社を設立し、代表取締役社長を経て現職

Web3、NFT、暗号資産領域における豊富な事業経験とグローバル展開の実績を有する。
次世代 DAT 構想における事業戦略立案およびデジタル資産運用方針に関する指導・助言を担う。

高桑 昌也 (たかくわ まさや) 氏
専門領域：会計・財務・暗号資産規制

公認会計士・税理士
株式会社イオレ 社外取締役、株式会社メタプラネット 監査役、適格機関投資家
中央青山監査法人を経て、金融庁にて証券取引特別調査官を歴任

暗号資産・Web3 関連企業の会計・財務・規制対応に精通し、デジタル資産保有企業の実務に豊富な経験を有する。

次世代 DAT 構想におけるデジタル資産の会計処理、税務、財務戦略、金融規制対応について、専門的な指導・助言を担う。

※「高」は正式表記（はしごだか）

成本 治男 (なりもと はるお) 氏
専門領域：暗号資産・Web3 法務

TMI 総合法律事務所 パートナー弁護士
一般社団法人日本セキュリティトークン協会 理事
一般社団法人日本暗号資産ビジネス協会 NFT 部会 法律顧問

暗号資産、セキュリティトークン、NFT、DeFi、ステーキング等の Fintech 法務を専門とし、トークン化ビジネスの法的枠組み構築に精通。

次世代 DAT 構想におけるデジタル資産の保有・運用に関する法務および規制対応について、指導・助言を担う。

3. 今後の展望

当社は、マーケティング AX 事業と次世代 DAT 構想における新規事業の両輪において、Web3 技術を活用した価値創造に取り組んでまいります。今回迎える 4 名の顧問との連携により、それぞれの領域における実践的な知見を事業に反映させ、「世界中の人と企業の創造がめぐる社会」の実現に向けた取り組みを加速させてまいります。

4. 業績への影響

本件は中長期的な成長戦略の推進を目的としており、当期業績への影響は軽微です。なお、開示すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上